



©宮城県・旭プロダクション



セーフティ123通信

発行：宮城県・みやぎ交通安全啓発・実践キャンペーン実行委員会

「セーフティ123通信」は、交通安全キャンペーン
「セーフティ123」の参加者を応援する情報誌です。

宮城県内を走るドライバーのみなさん！安全運転してますか？

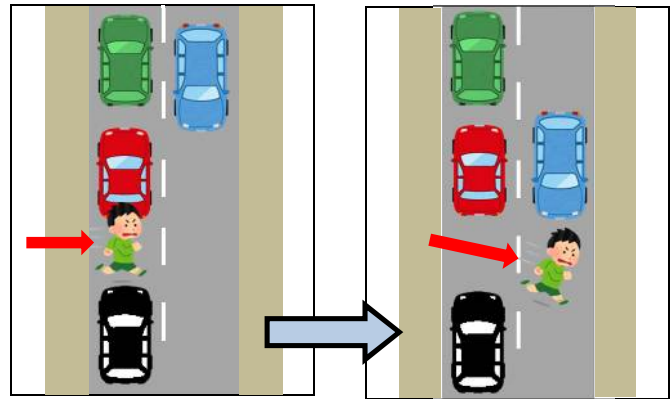
事故事例から学ぶ安全運転 テーマ 「急な飛び出し」

【事故概要】

片側一車線の道路を走っていた車が、走行中、渋滞で停止していた対向車のすき間から飛び出してきた子どもと衝突した事故。

ドライバー語録

「うわっ、危ない！！子どもが急に飛び出してくるなんて・・・」
「子どもの姿はどこにも見えなかったのに・・・」
「まさか、車のすき間から飛び出してくるとは考えていませんでした。」



見えない箇所には危険が潜む

見えない箇所には、子どもの急な飛び出しなど、予期しない危険がいろいろと潜んでいます。

ドライバーの皆さんは、交通環境に応じて、常に危険を予測し、安全な運転に努めなければなりません。

子どもの急な飛び出しによる交通事故でも、運転者は加害者に、飛び出した子どもは被害者になるため、「うわっ！！まさか」となる前に危険を予測しましょう。



お互いの存在に気づいていなかった・・・なぜ??

この時期、各地で行われる催し物や花火大会、お祭りなどが開催され、渋滞が予想され、そのような時は、通られた道であっても、いつもとは車や人の流れが変わります。

対向車線の渋滞を横目にして漫然と運転していた次の瞬間「ドン！えっ何？」ぶつかって初めてお互いの存在に気づくなんてことも、見えない箇所「**死角**」からの飛び出しです。

車にはそれぞれ死角があり、お互いが死角に入ると、人に限らず、大きな車でさえ見えなくなることもあります。

自分の車のどこが死角になるのか把握し、渋滞していた時には、車のすき間から人が飛び出してくるかもしれないと予測した運転に努めましょう。

また、子どもは、夏休みで気分は開放的になり、周りの状況を把握せず、次の行動に移ることもありますので、子どもの姿を目にしたら、「もしかしたら飛び出してくるかもしれない」と考え、より注意して運転に努めましょう。

セーフティ123キャンペーンについて

●セーフティ123キャンペーンの実施期間は6月15日から10月15日までの123日間となっています。

皆さん、123日間、無事故・無違反の達成を目指して安全運転を心がけましょう。

●実施期間終了後、1年以上の無事故・無違反を達成された方には、【SDカード見本】
「SDカード」が送付されます。

SDカード優遇店で提示すると割引や優遇特典などを受けることができます。

●SDカード優遇店の詳細は、自動車安全運転センターホームページの
「SDカード優遇店検索」に掲載されております。

◎SDカードについてのお問い合わせ◎

自動車安全運転センター宮城県事務所

ご連絡先：022(373)7171



	企業団体様からの協賛金（10万円、10以上）又は提供品を受け付けております。 なお、協賛金50万円以上は、「特別協賛企業・団体」とさせていただきます。 協賛金については、令和7年9月30日（火曜日）まで募集しており、協賛金等は、無事故無違反を達成したチームに贈呈される商品の購入に活用させていただきます。 協賛企業団体名は、県公式ウェブサイトやセーフティ123キャンペーンパンフレットなどに掲載して広くお知らせします。
協賛金 お振り込み先	◆口座名義：みやぎ交通安全啓発・実践キャンペーン実行委員会 ◆口座番号：七十七銀行県庁支店 普通 9045881

夏の交通事故防止運動について

夏期は、行楽時や帰省時における、長時間・長距離等の疲労、漫然運転やこどもの飛び出し、飲酒運転による交通事故が多くなります。

交通事故を防止するため、適度な緊張感を持ったゆとりある運転や交通ルールを遵守しましょう。

県内では、7月21日から8月20日まで夏の交通事故防止運動を実施中です。

運転する方は安全運転5則を守りましょう。

安全運転5則

- ① 安全速度を必ず守る
- ② カーブの手前ではスピードを落とす
- ③ 交差点では必ず安全を確認する
- ④ 一時停止で横断歩行者の安全を守る
- ⑤ 飲酒運転は絶対しない

また、歩行者の方は道路を横断する時には安全確認を徹底して信号に従い、横断歩道を通行しましょう。

